

6月28日（水） 実践コース 講義 「自然環境論」

担当：環境社会学部 国武 陽子先生



6月28日、国武陽子先生による「自然環境論」の講義がありました。山武地域の希少生物、ゲンジボタルやサシバ、トウキョウサンショウウオなどのお話が始まり、生物多様性とは何か。生物によって「よい環境」は異なるということ。国内の希少生物の半分は、里山に住んでいることなどを伺いました。自然が地域の生活を支えている。いつまでも美しい山武の自然を守れますように・・・。

最後に、貴重な昆虫の標本を皆で観察し、終了となりました。